

東北大学大学院女子学生海外渡航支援事業 第3回報告書

報告者名

所属部局： 東北大学大学院工学研究科

学 年： 博士課程前期1年

氏 名： 今野 尚子



1. 渡航先

ローマ(イタリア)

2. 参加国際学会等の名称

6th International Symposium on Turbulence, Heat and Mass Transfer

3. 開催期間

2009/09/14 ~ 2009/09/18

4. 旅行期間

2009/09/13 ~ 2009/09/19

5. 発表演題

CFD prediction of turbulent flow under the influence of moving automobiles in street canyons

6. 参加した国際学会等の状況並びに感想

今回の発表は、自動車群の流体力学的効果を表現するCFDモデルの開発を目的として、実験との比較によるモデル係数の検討について成果を取りまとめたものです。これまでも日本建築学会大会等で発表した経験がありますが、今回参加したのは従来と異なる機械工学を中心とする多様な分野の乱流モデルの専門家の集まる国際会議で、300~400人程度の規模を持ち有名な先生方が多数出席しておられました。このような恵まれた環境で、新たな乱流モデルの研究や、他分野で行われている街路空間の物理的環境を対象とした研究等の最新の情報を収集することができました。また、我々の成果発表に関する質疑から、より自動車群の走行を再現した実験方法のヒントを得ることができました。世界を舞台に活躍されている女性研究者の方々を拝見し、尊敬の念を抱きました。同時に競争の激しさを肌で感じ、研究に対して一層意欲を強めました。

7. 本事業に対する要望等

誠に貴重な体験をさせていただき、感謝しております。本学会の開催地が遠く渡航費がかさみましたので、援助を頂き大変助かりました。より多くの学生が経済的な負担を気にせず世界的な視野を持って研究を進められるよう、取り組みが続けられることを願っています。

※この報告書は、本事業の出資団体である「仙台 I ゾンタクラブ」への事業成果報告として提出します。

※この報告書は、本学男女共同参画委員会ホームページに掲載します。